

授業情報			
開講年度	2026年度	開講箇所	大学院教育学研究科
科目名	情報数学特論III-2		
担当教員	高木 悟		
学期曜日時限	秋学期 01:月6時限		
科目区分	選択・数学科教育特論以外	配当年次	1年以上
使用教室		キャンパス	早稲田
科目キー	371E220028	科目クラスコード	01
授業で使用する言語	日本語		
授業方法区分	【対面】ハイブリッド(対面回数半数以上)		
コース・コード	INFC607L		
大分野名称	情報学		
中分野名称	計算科学		
小分野名称	概論		
レベル	修士レベル	授業形態	講義
単位数	2		

シラバス情報	
授業概要	春学期の「情報数学特論III-1」に続き、組合せゲーム理論について輪講形式で授業をする。 対面(zoom中継あり)とオンライン(zoomのリアルタイム形式/waseda moodle のオンデマンド形式)を併用する。
授業の到達目標	組合せゲーム理論の基礎を理解する。
事前・事後学習の内容	【事前学習】 次回の学習範囲を予習し、特に自分の発表担当の箇所はより深く理解するよう努める。 【事後学習】 扱った単元を復習し、関連する問題等があれば解いて理解を深める。 毎回合計で4時間程度かかると想定される。
授業計画	#1. ガイダンス・イントロダクション・発表担当決め・春学期学習内容の振り返り #2～#14. 組合せゲーム理論輪講
教科書	「組合せゲーム理論の世界 - 数学で解き明かす必勝法 -」 安福智明・坂井公・末續鴻輝著 共立出版
参考文献	「石取りゲームの数学」 佐藤文広著 数学書房 「石取りゲームの数理」 一松信著 森北出版 「Mathematical Games and How to Play Them」 S. Vajda著 Dover Publications
成績評価方法	割合 評価基準 平常点評価: 100% 発表・発表の準備・質疑など授業への参加度合いで評価する。
備考・関連URL	春学期科目「情報数学特論III-1」の続きです。まずは「情報数学特論III-1」を履修してください。